

プラミペキソール塩酸塩LA錠0.375mg・1.5mgMI「JG」の落下試験

1.試験目的

自動分包機の使用を想定し、錠剤の耐久性を確認するために落下試験を実施した。

2.製品名

プラミペキソール塩酸塩LA錠0.375mgMI「JG」

プラミペキソール塩酸塩LA錠1.5mgMI「JG」

3.試験方法

錠剤50錠を、ガラス管を通して約1mの高さからステンレス板に1錠ずつ落下させ、落下前後の質量変化及び外観変化を確認した。

4.試験結果

	質量変化 (質量変化率)	外観変化 (破損錠数)
プラミペキソール塩酸塩LA錠 0.375mgMI「JG」	0.0%	0錠
プラミペキソール塩酸塩LA錠 1.5mgMI「JG」	0.0%	0錠

落下前後の質量差が±0.1mgの場合、秤量誤差を考慮し、質量差「0.0mg」とした。

5.結論

プラミペキソール塩酸塩LA錠0.375mgMI「JG」及びプラミペキソール塩酸塩LA錠1.5mgMI「JG」の落下試験を実施した。その結果、約1mの高さからステンレス板への落下では、質量変化及び外観変化は見られなかった。

平成28年11月